

NGO 仙台テンメイニュース

第 43 号 2020 年 3 月 26 日発行 発行：NGO 仙台テンメイ事務局 仙台市青葉区中山 6-6-45

TEL&FAX 022-279-1024 E-mail:atowa999@gmail.com HP:http://genkiup.net/

水稲バケツ栽培の実験

一粒万倍を目指して

理事 大平 仁

NGO GREEN G A I A

からの受託で数年前から野菜水耕栽培の実験を行ってきました。なぜ水耕栽培か、これは木内さんが見てきた未来の農業は、室内農業、工業内農業が必要になるかもしれないということからです。

以前から食糧危機の時どうするか、腹持ちの良い食べ物、保存のきく食べ物、加工出来る物は何かを考え、小麦や大豆、南瓜、ジャガイモなどを栽培してきました。でも、日本人の大事な食べ物「米」は米だよねあと思ひ、米を室内で栽培できないか、どうすれば簡単に栽培できるかを考えていたとき、愛読書の現代農業(2018年3月号)に掲載されていた「バケツイネ選手権過去最高の1万9799粒で3連覇」の記事を見つけました。

栽培したのは山形県の女子高校生でした。



テンメイでもやってみようと思ひ、野菜の水耕栽培の実験を水稲バケツ栽培に変更する旨GREEN G A I Aに報告書を提出し、2018年の秋から

種籾、土、肥料、バケツなど材料の準備を始め(写真1)、3月7日に酵母菌で種籾処理、3月8日に黄銅の大鍋で育苗用床土を作り、49穴のセルトレイに土を入れ種籾を播きました。一粒ずつ播いたトレイ1枚と2〜3粒播いたトレイ3枚の計4枚作りました。ビニールハウス内の水耕栽培実験用台に、木枠とビニールで簡

易プールを作り、その中に並べて上からビニールで覆い二重の保温対策を講じました。3月22日に発芽確認、4月30日ビニールハウス内に10個のバケツを並べ1本ずつ田植えしました。順調に生育し(写真2)5か月後の9月30日に稲刈り、すぐに納屋につるして自然乾燥にしました。



正月の休みにNo.1バケツの籾の数を数えたところ有効籾は8214粒ありました。(写真3)一粒(1本)から8214粒、一粒万倍にはなりませんでしたがまずまずの実験結果だと思ひます。このバケツでの収穫を単純に1反歩での計算にすると、なんと水田栽培の倍以上の収穫になるのです。残った苗でバケツを並べて栽培したところミニ

写真3



田んぼになりました(写真4)。

今後、圃場環境の位置を数段階レベルアップし、木内さんの太陽光発電で発電した電気を生体エネルギー機器で能力をアップして、光、風、温度、湿度等のシステム機器をコントロールし、種蒔、田植えから稲刈り、精米までを自動化システムに構築するという楽しい夢をいただきながら、一粒万倍を目指して実践して行きます。

写真4



遥々神奈川までいのち野菜が届きました！



黒豆のハンバーグ
パルサミコ風味

会員 秋本 久美子

箱を開けると、農場に携わっている方の愛情をたっぷり受けた野菜たちが元気に顔を出します。

以前、届いた次の日より天命塾での行事に参加するため、しばらく家を留守にする予定だったので、保存できそうにない野菜をいつべんに料理し、食べたことがあったのですが、次の日、なぜか体が軽いことに気づき、



これはいのち野菜のエネルギーの高さによるものだと実感しました。

素敵なお手紙とともに届く

いのち野菜、毎月楽しみにしています。



味噌づくりに参加して

会員家族 小林 修志

お味噌の豆をつぶす前に味見したのがメッチャおいしかったから、また食べようと思って行った。豆をつぶすミンチの機械を回すのがすごく楽しかった。去年、一皿続けてできなかった。



9才

つたけど、今回は全部一人で続けてできてよかった。

初めて気づいたけど、お味噌を作る時に、豆をゆでてで

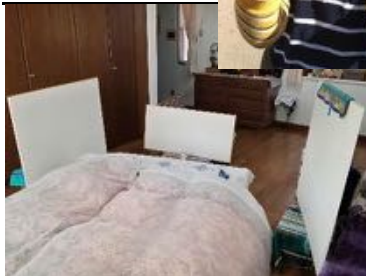
きたアクを手と腕にぬつたら、水気があるすべすべから、少しずつかわいていつてベタベタになつたけど、乾いたらちゃんとまたすべすべになって一石二鳥だなんて思った。

私の快適!!

リラックスウオール生活

会員 八木 貞子

生体エネルギー技術を応用したリラックスウオール90cm×90cm4枚をベッドサイドと前後に立掛け、囲まれた中で就寝するようになってから3ヶ月半、更に半分を2枚と30cmサイズ9枚を追加し、居間の椅子両サイドへ立掛け、椅子の両肘、背中、座布団、食



ますが、正しくその恩恵に浴し、超ポジティブ快適シニアライフを頑張ることなく簡単に実践！本当にありがとうございます！

食のトレー等として使用してから2ヶ月半になりました。

今朝、爽やかに目覚めて、今日もどのような嬉しい、楽しい、幸せな出来事があるかしらと元気にスタート！塾ゼミ、講演会、生体勉強会へは喜んで積極的に参加し、内容の理解度が最近増してきたように思います。

特別仕掛けの椅子のお陰様で、久しぶりに集中して読書し、飲食は美味く、就寝時には心身の何処も不調がないことに感謝し爆睡の日々です。特徴に「一人に与える影響を良いものに、室内環境を高め、家の中で森林浴を楽しめて、明日への創造を生み出せる」とあります。

●事務局より●

NGO 仙台テンメイに入会を希望される方は、入会申込書にご記入の上、FAX でお申し込みください。

また会員更新手続きがお済みでない方は、今年度の会費納入をお願いします。

いのち野菜定期購入を希望される方は、申込書に必要事項をご記入の上、FAX 送信をお願いします。

編集後記：この冬は生体エネルギーの実践勉強会が目白押しでした。

みなさん、参加されましたか？ いのち野菜と生体エネルギーで新型ウイルスに負けない体づくりを!!

お申し込み・お問い合わせ ▶ 仙台テンメイ
atowa999@gmail.com
TEL&FAX 022-279-1024